

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	14	現在、同一法人のグループホーム以外と交流する機会がない。他事業所と交流する機会が必要である。	他市町村のグループホームと交流できる環境をつくっていく。	施設長より他市町村のグループホームとの交流が図れるように調整をお願いし実施していく。	12ヶ月
2	13	自己管理や自己評価の方法が決まっていない。	自己管理と自己評価の方法を具体的に評価しやすいものにしていく。	◎自己管理(どうなりたいか、どんな研修を受けたいか)を設定し目標に向かって実践する。 ◎介護実践計画を基に自己評価表を作成し全員が同じ内容で評価できるようにする。	4ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。